

特別支援学校高等部卒業生の就職率が過去最高を更新しました！

平成30年度特別支援学校高等部の卒業生431人に対し、就労継続支援A型事業所を含む就職率は43.2%（就職者186人）（速報値）、一般企業への就職率は41.1%（就職者177人）といずれも過去最高となりました。

【特別支援学校高等部（専攻科除く）卒業生の就職率の推移】

卒業年月	H29. 3 卒	H30. 3 卒	H31. 3 卒
広島県 （A型事業所を含む）	38.4%	41.1%	43.2%
広島県 （一般企業のみ）	28.9%	35.0%	41.1%
全国平均（順位）	30.1% （29位）	31.2% （9位）	—

一般企業への就職率が上がった主な要因として、ジョブ・サポート・ティーチャーによる企業開拓や就職指導の取組等のほか、学年当初の就職希望者に対する早期からの適切な進路指導が功を奏したと考えています。

これら内定者のうち、8割の生徒が本県独自の技能検定を受検しています。（実施状況は裏面参照）

また企業の採用担当者等を学校に招き、各校が特色ある取組を情報発信し、企業就労への促進を図りました。

〔参考〕平成30年度特別支援学校技能検定の実施状況について

1 趣旨

特別支援学校高等部に通う知的障害のある生徒の就労を支援するため、学校や関係企業団体(※)と連携して本県独自で開発した認定資格に基づく「技能検定」(実技)を実施している。

※ 関係企業団体：(公社)広島ビルメンテナンス協会、(一社)日本ホテル・レストランサービス技能協会、広島県スーパーマーケット協会、(公社)日本メディカル給食協会

2 受検者数、級認定者数の状況

平成30年度特別支援学校技能検定の受検状況は、表1のとおりである。平成30年度は、西日本豪雨災害の影響のため、前年度に比べ、延べ約120人減となった。

【表1】平成30年度特別支援学校技能検定受検状況

分野	受検者数(人)			
	第1回	第2回	計	(参考) H29 計
清掃	497 (492)	570 (565)	1,067 (1,057)	1,080 (1,067)
接客	25 (24)	97 (96)	122 (120)	146 (146)
ワープロ	128 (128)	147 (147)	275 (275)	287 (286)
流通・物流	144 (135)	150 (144)	294 (279)	296 (266)
食品加工	103 (101)	86 (85)	189 (186)	259 (255)
合計			1,947 (1,917)	2,068 (2,020)

※ 人数は延べ人数、()内の数は級認定者数。

3 認定状況

総受検者の98.5%がいずれかの級に認定された。

また、1級取得者から広島県障害者技能競技大会(ひろしまアビリンピック)に参加する生徒が増加している(H28:17人, H29:23人, H30:27人 金賞2人 銀賞2人 銅賞2人)。技能検定を通して身に付けた知識・技能を活用し、さらに高い目標に向かって挑戦しようとする生徒が増えている。

級の認定状況

